



本校在籍児童生徒数(1月1日現在) 小学部10名、中学部0名 計10名
1月の生活目標: 元気一杯 笑顔いっぱい



皆様、新年明けましておめでとうございます。

新しい年を迎え、気持ちも新たに、また一歩ずつ歩みを進めてまいりましょう。この冬休みが、子ども達にとってご家族の方と共に楽しく過ごせた「心の栄養を蓄える」いい時間であったことと思います。

さて、今日から3学期。私は、始業式で子ども達に「新しい年を迎えて、何か新しい目標をたてるのも良いでしょう。いま、「やりぬくぞ」と決心しても、それを一年間頑張ることは難しいことです。どんな小さな事でもいいのです。苦手な科目をなくそうとすることや、おうちのお手伝いをするというのも立派な目標です。これと決めたら、一日一日を新しい気持ちで、頑張り通すことに努力してみてください。」と話をしました。「1月はいく、2月はにげる、3月はさる」という言葉があるように、これからの3ヶ月間は本当にあっという間に過ぎ去ってしまいます。しかし、それぞれの学年を締めくくると共に、

新学年を迎える準備期間として、とても重要な意味を持つ学期でもあるのです。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

正月の遊び今昔

「もういくつねると おしょうがつ おしょうがつには・・・」(1年生音楽教材)日本人なら誰でも知っている「おしょうがつ」。正月の待ち遠しさや正月遊びを想像する歌です。1番の歌詞には男の子の遊びであった凧揚げや独楽回し、2番の歌詞には女の子の遊びであった毬つきや羽根つきが盛り込まれています。他には、めんこ、お手玉、双六、かるた、福笑い等など私たちの世代には馴染みのある正月遊び。僅かなお年玉を持って、駄菓子屋で凧や独楽、めんこを買い友達と競い合っただことは懐かしい思い出となっています。

ところが、時代や社会の変化に伴って、いつの間にか正月の風景が変化してしまいました。子どもたちの数は減り、これまでの遊び場だった原っぱは消え、遊べる道路も減ってきたことが原因ですが、同時にコンピュータゲームが普及したことも影響しているのでしょうか。リアリティや迫力があり、科学的で頭脳的なコンピュータゲームに子ども達は夢中になっています。近い将来、子ども達にとって昔の遊びが「3DS」なんて時代がやってくるかもしれません。

さて、冒頭の「おしょうがつ」を指導する際には凧上げや独楽回し、羽根つき遊びを教えることから始めなければなりません。地域のお年寄りを招いての昔の遊び体験学習は、国内のどの学校でも行われています。親から子へ祖父母から孫へと伝えられてきた伝承遊びを、今や学校で教えなければならなくなっているのです。学校教育は、人格の形成と共に文化の継承をも担っていると言えるでしょう。



写真で振り返る 12月



1月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	水	冬季休業	17	金	持久走記録会
2	木	↓	18	土	
3	金		19	日	振替休業
4	土		20	月	全校集会
5	日		3学期始業式	21	火
6	月		22	水	
7	火		23	木	
8	水		24	金	日本人会新年会
9	木		25	土	
10	金		26	日	第3回英語検定
11	土		27	月	
12	日	全校集会	28	火	
13	月		29	水	
14	火		30	木	
15	水		31	金	
16	木		2月の主な行事 2/4 発育測定 2/7 ラカム祭 2/9 振替休業		